

月は望月 ～中秋月待ち～

駒の里望月には、月にまつわる民話やゆかりの史跡が残されています。
また、望月は「満月」を意味し、古来からの慣習「お月見」を行うのに、関心を持ちやすい特有の土地柄でもあります。今回企画した、地域巡りや講演会、コンサート、お月見を通し、月と人々の暮らしへの理解を深め、地域の活性化を図りたいと思います。
*ご都合のつく時間だけの参加もかまいません、どうぞお気軽にお出かけください。

(日時) 平成 28 年 09 月 16 日 (金) * 月歴八月十六日

(場所) 佐久市望月 駒の里ふれあいセンターホールほか

(日程・内容)

- 14:30 地域の史跡巡り 集合・受付 望月歴史民俗資料館
14:45～ 城光院の月の輪石現地見学⇒大伴神社本殿の額見学(月神の絵)
(解説は、志賀勝さん)
15:45 以後駒の里ふれあいセンターに移動
16:00 講演会 「月と人々の暮らし」 (望月歴史民俗資料館講座)
講師 月の会主宰 志賀勝さん
17:35～エレクトーンコンサート
演奏者 加藤真由実さん (望月の印内出身)
「祈り」をテーマに、曲づくりを始め、オリジナル中心に、演奏活動を始める。諏訪大社秋宮にて、むすび舞ご奉納の音楽担当。
各地で演奏活動を行い、愛知県豊田市では「観月の夕べ」で演奏。
18:00頃 月待ちで志賀さんのお話を聞きながら、月の出を鑑賞(雨天場合中止)
駒の里ふれあいセンターから大伴神社に至る道筋を予定しています。

*参加費 無料 各企画それぞれへの参加となります。(部分参加可)

*駐車場は、佐久市望月支所、駒の里ふれあいセンターをご利用ください。

お月見の会 講演会～月待ち～お月見の後 19:00 頃から講師を囲む会

NPO 望月街づくり研究会、「月の会」東京、千石の杜等との交流会が行われます。

交流会参加を希望する場合には、9月10日までに、事前申し込みが必要です。

申し込み先 望月街づくり研究会 竹内 090-4056-2277

会費は、当日、清算払いで集めさせていただきます。



安藤広重 画 「木曾街道六十九次 望月」1832年

企画 NPO望月まちづくり研究会
望月歴史民俗資料館、
本牧公民館、
千石の杜(農と食を楽しむ会)

この事業は、「H28年度地域づくり団体活動支援事業」の支援を受け実施されます。